

2020年6月23日

エイツーヘルスケア株式会社

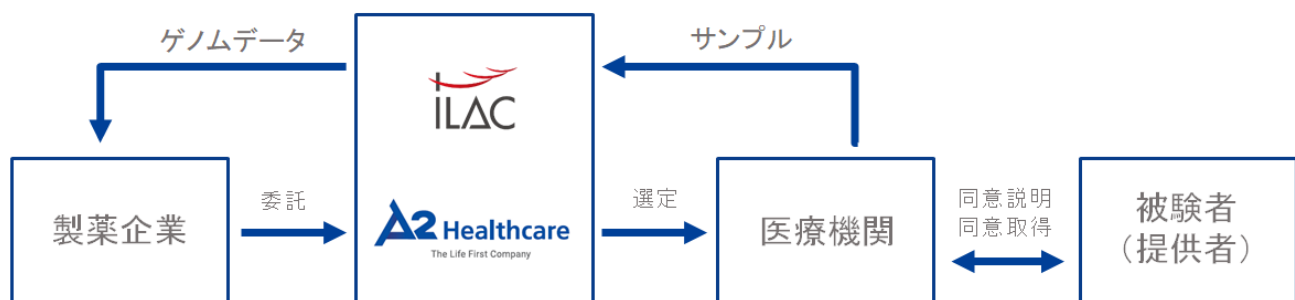
## iLAC 社との業務提携により全ゲノム解析を含めた

### 国内初の CRO サービスを開始

エイツーヘルスケア株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：香取忠、以下「エイツーヘルスケア」）は、全ゲノム解析事業を展開する株式会社 iLAC（本社：茨城県つくば市、代表取締役社長：佐藤孝明、以下「アイラック」）との業務提携により、従来の CRO 受託サービスに全ゲノム解析サービスを加えた国内初のサービスモデルを開始します。

現在、全ゲノム解析は患者の個人レベルで最適な治療方法を分析・選択するプレジジョン・メディスン（個別化精密医療）の観点からますます重要となってきております。ゲノム情報を解析することで、病気の前予測ならびに発症前診断を通じ、最適な予防医療が期待されます。また病気の前発症後においては、個人に最適な治療・投薬を予測することができ、効率の良い医療を実現できると考えられております。

エイツーヘルスケアとアイラックは今回の業務提携により、エイツーヘルスケアが受託する臨床試験（治験のみならず臨床研究を含む）を実施する中でゲノムサンプルの回収を行い、ゲノムサンプルの全ゲノム解析をアイラックが実施することによる効率的なプロセスを構築しました。



※イメージ例

被験者の協力の下、臨床試験において全ゲノム解析を行うことはターゲットとなる疾患のゲノム情報の収集が行える重要なエビデンス創出の機会として考えられます（以下例）。

- 疾患関連遺伝子の探索
- 治験薬に対する薬剤反応性のゲノムデータの蓄積
- 治験薬に副作用が発現した際の関連マーカーの探索

エイツーヘルスケアはこれまでも Risk Based Monitoring、eSource DDC、RWD を用いた DB 研究など常に業界最先端の技術を取り入れてまいりました。アイラックとの提携によるゲノム解析サービスは従来の CRO サービスの枠を更に大きくするものであり、今後も薬剤の開発戦略からマーケティング戦略までクライアントの幅広いニーズに応えてまいります。

【エイツーヘルスケアについて】 <http://www.a2healthcare.com/>

東京・大阪に 1,200 名を擁するフルサービス型 CRO として臨床開発支援サービスを展開しています。従来からの生活習慣病領域に加え、抗癌剤領域・中枢神経系領域等の開発を得意とし、また、臨床試験の効率化に向けた eClinical Solutions を積極的に推進しており、RBM、eSource Data、eSubmission 等の先進的なソリューションを展開しています。

【株式会社 iLAC について】 <http://www.i-lac.co.jp/>

アイラックは筑波大学発のベンチャーとして、個人のゲノムを高速で解読する次世代シーケンサーを国内最大規模で最も効率良く運用し、代謝産物等も含めた統合解析を行うことができる唯一の全ゲノム解析スタートアップです。なお、エイツーヘルスケアの親会社であります伊藤忠商事株式会社は本年 1 月にアイラックとの資本業務提携を行いました。

【本件に関する報道からのお問い合わせ先】

エイツーヘルスケア株式会社

経営管理本部 経営企画部

TEL: 03-3830-1122 E-mail [marke@a2healthcare.com](mailto:marke@a2healthcare.com)